

記入例

※免税品購入用 在留証明願

大使館に来館し、
在留証明を申請する日付

形式 1

令和 5 年 2 月 1 日

在フランス日本国特命全権大使館

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生年 月日	(大・昭) 35年 3月 22日 (平・令)
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)	本籍地番までの記載が必ず必要
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都・道) (府・県)	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	免税販売手続	提出先	免税店

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

パリ市以外は県名も記入
例)フランス共和国オードセーヌ県モンルージュ市ボワ通り8番地

現 住 所	日本語 : フランス共和国 パリ市第8区オッシュ大通り7番地
	外国語 : 7 Avenue Hoche 75008 Paris France
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)	
(令和・平成・昭和) 25年 4月 1日	

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

日までの記入が必ず必要

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 年 月 日

こちらの欄には何も
記入しないでください。

(手数料 : €)